創立 70 周年記念誌

TOCHIGI BADMINTON ASSOCIATION

栃木県バドミントン協会

目　次

ご挨拶　栃木県バドミントン協会会長　森　田　　昇 ……2

遠井稔男　元名誉会長を偲んで

栃木県バドミントン協会副会長　大　島　喜代子 ……3

所属連盟紹介　小学生連盟 ……5

所属連盟紹介　中学校体育連盟バドミントン専門部 …… 17

所属連盟紹介　高等学校体育連盟バドミントン専門部 …… 20

所属連盟紹介　栃木県学生連盟 …… 23

所属連盟紹介　栃木県実業団バドミントン連盟 …… 24

所属連盟紹介　社会人クラブ連盟 …… 29

所属連盟紹介　レディース連盟 …… 30

所属連盟紹介　教職員連盟 …… 44

栃木県バドミントン協会役員一覧（2014～2022） …… 46

県協会各部紹介　審判部 …… 47

県協会各部紹介　強化部 …… 48

県協会各部紹介　広報部 …… 50

県協会各部紹介　総務部 …… 51

県協会各部紹介　運営部 …… 52

いちご一会スナップ写真集 …… 53

編集後記 …… 59



ご 挨 拶

栃木県バドミントン協会会長　森　田　　昇

栃木県バドミントン協会は、令和４年７月に 70 周年迎えることになりました。これも関係各位の御指導の賜だと思い、感謝申し上げます。本協会は、各市町村協会・小学生連盟・中体連専門部・高体連専門部・学生連盟・レディース連盟・実業団連盟・教職員連盟・そして社会人連盟が社会人クラブ連盟として新加盟し、会員数約 6000 名の大世帯となり、県内バドミントン会を統括する協会として発展しております。

本協会は、昭和 27 年７月 21 日に創立されました。当時の状態から考えますと、これまでに隆盛した現実を誰が想像したでしょうか。この 10 年、遠井稔男氏から別井晃氏に会長が替わり、現在に至っています。創設当時の役員の皆様から良き伝統を受け継ぎ、少子高齢化等の問題が多々ある中、協会役員並びに会員の皆様と協力し合い、更に前進したいと思います。

今年度は、第 77 回国民体育大会秋季大会バドミントン競技が、42 年ぶりに本県大田原市で盛大に開催されました。栃の葉国体を経験した皆様の力をお借りして、県協会スタッフそして地元大田原市と協力し、無事終了することができました。関係者の皆様方に、心より感謝申し上げます。

今後は、選手育成が重要であります。育成には、指導体制、選手の確保が必須です。ジュニア時代から強化を重要として育成していかなければならないと思います。栃木県からオリンピック選手を発出できるよう努力する覚悟であります。

創立 70 周年を新たな機会として、より一層「栃木県バドミントン協会」発展のために、全力を尽くしたいと思います。関係各位の更なる御支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、このたびの創立 70 周年誌発刊にあたりまして、編集の労にあたられた皆様方に、心より謝意を表します。

遠井稔男　元名誉会長を偲んで

栃木県バドミントン協会副会長　大島　喜代子

「でかめ　いいぞ！」

昭和 40 年熊本インターハイ、真岡女子高　悲願の優勝

遠井稔男先生のもと、バドミントンをやってきて初めて褒めて貰った幸福感。

ド素人の私たちを「日本一」へと導いてくれ、優勝旗を手にし、真岡駅から岩崎純三市長の待つ真岡市役所までのパレードをした感動は、今でも脳裏に焼き付き、「一生の宝」であり、生きる力の糧となっているのは確かな事実であると思う。

ド素人５人が集まると、いつも「バドミントンを通して得たものは大きい」と、感謝の言葉を発している。

時が過ぎ、

悲しい知らせを受けたのは、令和４年１月の雪の降る日のことでした。

父親との別れのような、大きな喪失感を味わいました。

「遠井先生…長いこと沢山の人の為に頑張りましたね」と、静かにかじかむ手を合わせました。

私が、真岡女子高１年生の頃、

現在はありませんが、県スポーツセンターでの県大会

小柴　貢会長のあいさつ、富川事務局長が自転車で大会用具を運ぶ姿、会場では遠井先生の罵声、日頃　天井の低い所で練習していたので、最初の一発は空振りでした。入部間もない私には、忘れられない日常の大会でした。

小柴貢会長－岩崎純三会長―遠井稔男会長－別井晃会長－そして森田舜会長へと、皆様の持ち味を発揮され、時を重ねて県バドミントン協会 70 周年。

その間、遠井先生の熱意が、今の協会の礎になっていると言っても過言ではないと思います。

成せば成る精神で、「常に新しい景色を見たい」と、「毎日針の穴ほどの成長の積み重ねが、大成する秘訣だ」を口癖に、バドミントンの指導は勿論、生徒指導、後輩の指導。また、校長として、更には日本バドミントン協会専務理事として、オリンピックの監督として、常に頂点を目指しこなした日々は、私たちのお手本であり、決して後悔はないと思う。

天国で「ニヤニヤ」しながら、私たちの歩む姿を静かに後押ししてくれていると思います。「出会いがあったから、今がある」

心から…ありがとうございました。








MIZUNO

所属連盟紹介

小学生連盟

1．役員紹介

会　長：小林　幹夫
理事長：田崎　真光
事務局：伊藤　毅人
強化部：芝田　英世



2．10 年間の活動紹介（役員変遷を含む）と今後の展望

小学生連盟としては、この 10 年間競技開始年齢の低年齢化を踏まえ、選手たちに試合の機会を与えるため交流大会を増やし、また低学年の選手のカテゴリーを増やすなどの取り組みをしてまいりました。また、中級者練習会の開催、強化練習会の回数を増やすなど行ってきました。

その成果もあり、団体戦では男子が第 26 回の広島大会準優勝を含め 4 回、女子が第 20 回北海道大会優勝から 9 年連続を含み 8 回入賞しております。（第 20 回大会は 11 年前）

また、個人戦でも多くの入賞者が出ております。

最近は日本代表選手の活躍により、バドミントン競技もクローズアップされるようになり、徐々にですがバドミントンが注目されるようになりました。小学生連盟では、競技に触れる最初の機会として、バドミントンの普及と競技力の向上を目指して活動して行きたいと思います。

3．主な開催大会（県内大会および主管として開催した県外大会）

○県内大会
○若葉カップ全国小学生バドミントン大会県予選会
○全国小学生ＡＢＣバドミントン大会県予選会
○栃木県小学生バドミントン大会（関東大会県予選会）
○栃木県小学生バドミントン大会（団体戦）
○栃木県小学生バドミントンダブルス交流大会
○栃木県小学生バドミントンシングルス交流大会
○栃木県小学生 4 年生以下バドミントンシングルス大会
○県外大会
○第１８回関東小学生オープンバドミントン大会
○第２回関東小学生バドミントン選抜大会

4．主な大会成績（全国レベル以上）

一覧表の通り

小学生連盟10年間の大会成績一覧

2012　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 熊本県八代市	C 男子	大垣　空也	宇都宮 JB	準優勝
	C 女子	檜山　蒼彩	宇都宮 JB	五位

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 静岡県袋井市	女子団体			三位
	男子４年生以下ダブルス	北川　史翔・工藤　瞳哉	みはらスポーツ少年団	三位
	女子５年生以下ダブルス	大垣　友南・伊藤　空	宇都宮 JB	三位
	女子６年生以下シングルス	吉田　瑠実	小山 JBC	五位

2013　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 熊本県八代市	B 男子	大垣　空也	ＲＥＶＥＮＧＥ	三位
	C 男子	寺内　遥大	小山ＪＢＣ	三位
	C 女子	遠藤　美羽	足利レジェンズ	三位

若葉カップ	種目	チーム名	成績
開催地 京都府長岡京市	女子	小山ジュニアバドミントンクラブ	ベスト８

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 山形県山形市	女子団体			五位
	男子４年生以下シングルス	大垣　空也	REVENGE	五位
	女子５年生以下シングルス	中静　朱里	宇都宮中央ジュニア	三位
	女子６年生以下ダブルス	大垣　友南・伊藤　空	宇都宮 JB	三位

2014　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 熊本県八代市	B 男子	大垣　空也	REVENGE	準優勝
	B 男子	櫻井　煌介	UDC	三位
	B 女子	檜山　蒼彩	宇都宮 JB	五位

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 新潟県新潟市	女子団体			五位
	女子６年生以下シングルス	中静　朱里	宇都宮中央ジュニア	三位
	男子４年生以下ダブルス	林　顕吾・櫻井　煌介	UDC	優勝

2015　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 熊本県八代市	A 男子	櫻井　煌介	UDC	五位
	B 男子	寺内　遥大	小山 JBC	三位
	B 女子	遠藤　美羽	足利レンジェンズ	三位

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 福岡県北九州市	女子団体			五位
	男子５年生以下シングルス	櫻井　煌介	UDC	準優勝
	男子５年生以下シングルス	大垣　空也	REVENGE	五位
	女子４年生以下シングルス	遠藤　美羽	足利レジェンズ	準優勝
	女子４年生以下シングルス	曽雌　玲那	プライドジュニア	三位

2016　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 埼玉県久喜市・幸手市	A 男子	櫻井　煌介	UDC	三位
	B 男子	中静　悠斗	宇都宮中央Ｊｒ	三位

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 滋賀県大津市	女子団体			五位
	男子６年生以下シングルス	大垣　空也	宇都宮 JB	五位
	男子５年生以下シングルス	寺内　遙大	小山 JBC	三位
	女子５年生以下シングルス	遠藤　美羽	足利ラフ・ダイヤモンド	三位
	男子４年生以下ダブルス	坂本　安樹・櫻井　慎大	UDC	準優勝

2017　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 北海道札幌市	A 男子	寺内　遥大	小山ＪＢＣ	五位
	A 女子	遠藤　美羽	足利Ｒ・ダイヤモンド	三位
	C 男子	松本　眞優	UDC	三位

若葉カップ		チーム名	成績
開催地 京都府長岡京市	女子	宇都宮中央Ｊｒ.	第３位

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 広島県広島市	男子団体			準優勝
	男子６年生以下シングルス	寺内　遙大	小山 JBC	五位
	女子６年生以下シングルス	遠藤　美羽	足利ラフ・ダイヤモンド	五位
	男子５年生以下ダブルス	坂本　安樹・櫻井　慎大	宇都宮 JB	優勝
	女子４年生以下ダブルス	小山　涼風・浅野　真央	宇都宮中央Ｊｒ	五位

2018　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 熊本県八代市	B 女子	浅野 真央	宇都宮中央Ｊｒ	五位

若葉カップ		チーム名	成績
開催地 京都府長岡京市	女子	宇都宮中央Ｊｒ.	ベスト８

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 東京都八王子市	男子団体			三位
	女子団体			五位
	男子６年生以下シングルス	中静 悠斗	宇都宮中央Ｊｒ	五位
	男子４年生以下シングルス	松本　眞優	UDC	五位
	女子５年生以下シングルス	小山　涼風	宇都宮中央Ｊｒ	五位
	男子５年生以下ダブルス	坂本　安樹・櫻井　慎大	UDC	五位

2019　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 熊本県八代市	B 男子	松本　眞優	UDC	三位

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 徳島県鳴門市	男子団体			五位
	女子団体			五位
	男子４年生以下シングルス	松本　眞優	UDC	準優勝

2020　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 熊本県八代市	A 男子	大会中止		
	A 女子			
	B 男子			
	B 女子			
	C 男子			
	C 女子			

若葉カップ		チーム名	成績
開催地 京都府長岡京市	男子	大会中止	
	女子		

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 岐阜県岐阜市		大会中止		

2021　全国大会

ABC	種目	選手名	所属	成績
開催地 埼玉県さいたま市	A 男子	松本　眞優	UDC	優勝
	A 女子	中沢　莉子	プライドＪｒ	三位
	C 男子	北川　達桔	みはらスポーツ少年団	五位

全国小学生	種目	選手名	所属	成績
開催地 福島県郡山市	男子団体			五位
	男子６年生以下シングルス	松本　眞優	UDC	優勝
	女子６年生以下シングルス	中沢　莉子	プライドＪｒ	五位

チーム名 team name プライド　ジュニア

●代表者名：齊藤　佳晴
●練習日・活動場所：
　金・土・日　小山第二中学校
●指導者・協力者：
　江連　忠雄・藤井　辰夫
　下野　　悟・成田　伸二



小山市を拠点として活動している小・中学生合わせて 26 人のジュニアチームです。練習に自ら取り組む意欲と最後まで決して諦めない姿勢が試合結果に繋がることを信じて、目標に向かって日々練習に励んでいます。

全国大会上位を目指し、更に将来オリンピック選手を輩出するというチームの夢に向かって突き進んでいます。

チーム名 team name ＫＲＡＴＳとちぎ

●代表者名：石坂　良裕
●練習日・活動場所：
　火曜日～日曜日　週６日
　栃木市内　小・中学校
●指導者・協力者：
　石坂良裕、大山裕伴
　山口玲奈、名淵好樹　他 OB・OG



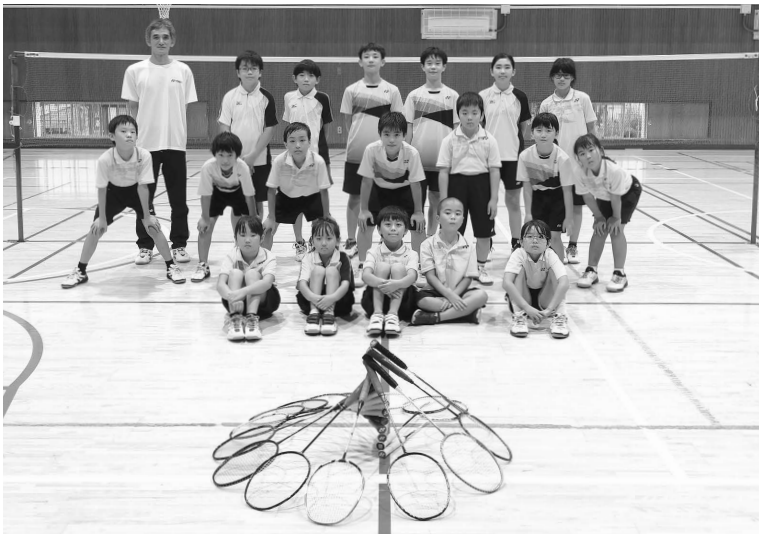
私達は、2014 年から小中学生を中心に活動し、バドミントンを通じた体力・技術力の向上と仲間との絆、礼儀作法を学び、積極性や協調性を育んでいます。

練習は、基礎体力を高めるフットワーク、ノック、ゲーム練習など様々なメニューを取り入れています。ＯＢ・ＯＧの協力もあり、共に練習する中で様々な経験を培い、個々に合った指導を受けながら成長しています。

それぞれが目標を掲げ、一丸となって汗を流し頑張っています。

チーム名 team name 五代

●代表者名：武田　洋介
●練習日・活動場所：
　毎週木曜・土曜　五代小学校体育館
●指導者・協力者：中西　忠男



毎週２回、五代小学校の１年生から６年生、総勢 19 名のチームです。

体力づくりのための練習から、ゲーム練習まで、低学年でも楽しめる様に色々なメニューを取り入れて楽しく練習に励んでいます。

選手それぞれが自分の目標に向かって頑張っています。

チーム名 team name 御幸スポーツ少年団バドミントン部

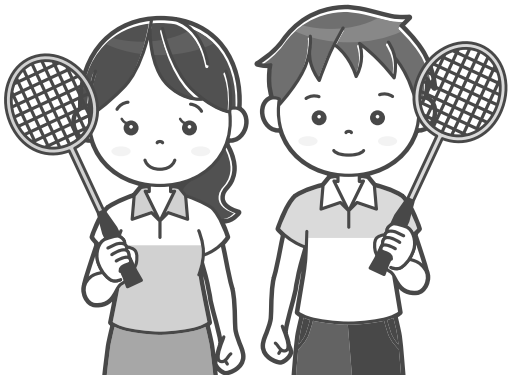
●代表者名：鈴木　孝治
●練習日・活動場所：木，土，日
　宇都宮市立御幸小学校体育館
●指導者・協力者：
　鈴木　孝治、薄井　宏行
　柿沼



基本練習と体力づくりを中心に取り組み，バドミントン技術の向上と体力の向上を目指しています。基本を大切にし，発達段階，技術の習得段階に合わせて練習を行っています。互いに関わり合う中で，認め合い助け合いながら技術を高めています。素早く判断し，最適なプレーができるように，日頃から考える練習を大切にしています。仲間づくりができるように，季節や行事ごとにレクリエーションなどの催し物を開催しています。

チーム名 team name 宇都宮中央ジュニア

●代表者名：浅野　浩司
●練習日・活動場所：
　火曜日　石井小学校
　水曜日　真岡市総合体育館など
　土曜日　ゆいの杜小学校
●指導者・協力者：
　大幡　洋一　本郷　紘人
　須藤　知子　柏木　暁子



市内に限らず市外からも入部する選手もいるので、総勢 50 人以上の大所帯のクラブです。
火曜､水曜､土曜日が練習日で週一回からでも入部することができます。(土曜日は全員参加の日)
初心者も多く、未就学児のメンバーもいますので、どなたでも楽しくバドミントンを始めることができます。
たくさんの小学校から集まっていますので、たくさん友達ができるのも、宇都宮中央ジュニアの最大の特徴になっていると思います。

チーム名 team name 宇大附属小バドミントン部

●代表者名：日向野　栄美
●練習日・活動場所：
　月曜日・水曜日・土曜日
　宇大附属小体育館
●指導者・協力者：
　監　督：真田　泰平
　コーチ：高橋　秀行



宇大附属小バドミントン部は創部 35 年の歴史があり、現在は 2 年生から 6 年生までの男女 24 名で活動しています。各種大会での上位入賞を目標に部員全員が向上心を持って日々練習に励んでおり、バドミントンを通して心身の成長に努めています。大切な仲間と共に楽しみながら活動していきたいと思います。

チーム名 team name 宇都宮ジュニアバドミントンスポーツ少年団

●代表者名：石川　英一
●練習日・活動場所：
　土・日・水・金
　宇都宮市立横川東小学校
　都宮市立横川中学校
　宇都宮市立緑が丘小学校
●指導者・協力者：
　監　督　伊藤　毅人
　コーチ　増山　和広　藤原　秀文



宇都宮市近郊の小学生が中心のバドミントンスポーツ少年団です。1996 年創部、宇都宮周辺の学校の体育館を中心に活動を行っています。現在は、小学 1 年生から小学 6 年までの 15 名で活動しています。関東大会や全国大会を目指して日々練習しています。上級クラスのメンバーに惹きつけられ周囲もどんどん上達していきます。楽しくそして厳しく鍛え、何事にも負けないそんなチームを目指します。

チーム名 team name 小山JBC

●代表者名：芝田　英世
●練習日・活動場所：
　小山二中　作新大学　下野市内
●指導者・協力者：
　監督　芝田由　紀恵



現在小山市内外の中学生 15 名、小学生 15 名約 30 名で平日は下野市内の公共体育館週末は作新学院大学、小山第二中学校等で活動中。

チーム名 team name 上河内バドミントンクラブ



●代表者名：小山内　藍
●練習日・活動場所：
　火・木・金・土・日
　上河内中学校体育館
　上河内西小学校体育館
●指導者・協力者：
　田代　有貴枝、具志堅　義幸
　新田　司、杉本　友里奈

栃木県バドミントン協会創立 70 周年おめでとうございます。

私たち上河内バドミントンクラブは中学 3 年生から年中まで 28 名で活動しています。

楽しく、そして厳しくバドミントンが上手になりたい、勝ちたいという子供たちと元気いっぱいに練習しています。

バドミントンを通して挨拶をする、物を大切に使うなどのルールやマナーも学び、考えて行動できる子に成長してくれたらと思います。

チーム名 team name 雀宮バドミントンクラブ



●代表者名：若林　美鈴
●練習日・活動場所：
　日.月.木.土　雀宮南小学校
●指導者・協力者：
　田村　晃.　松川　晴行
　矢口　大記

当クラブは宇都宮市立雀宮南小学校を拠点として、宇都宮市内の幼稚園児から小学生（一部中学生）が参加しています。「基本をしっかり、スポーツを楽しみながら人としても成長すること」を目標にバドミントンにおける技術指導だけでなく、子供たちを「認めて、褒めて、励まし、勇気づける」事を基本方針としています。各大会の参加、クリスマス会等の子供たちが楽しめるイベント活動を行っています。

チーム名 team name 石橋ジュニアバトミントンクラブ



●代表者名：石島　しのぶ
●練習日・活動場所：
　毎週：月金　石橋中学校体育館
●指導者・協力者：
　小林　宏、旭野　彰男
　塩田　隼人、涌井　江以子

　石橋ジュニアバトミントンクラブは下野市で活動しているジュニアバトミントンチームです。近隣地域のメンバーも在籍しており、小学４年生～６年生までの 20 名で活動しています。
　バトミントンを通じて団体行動やあいさつなど、礼儀作法を学びながらも誰とでも仲良く楽しくをモットーに取り組んでいます。

チーム名 team name 西が岡バドミントンクラブ



●代表者名：柏次　文
●練習日・活動場所：
　毎週土曜日 9:00 ～ 15:00
　月曜（祝日のみ）16:30 ～ 18:45
　宇都宮市立西が岡小学校
●指導者・協力者：
　監　督：谷口　光弘
　コーチ：伊佐　勝利、手塚　浩司

　2005 年４月にクラブ設立　西が岡をはじめ、他校の小学１～６年生で活動。
　監督・コーチ指導の下、基本（フットワーク・基礎打ち）、 試合形式の練習を行い大会を通して仲間と共に切磋琢磨し、決して諦めず挑戦し続ける精神を育んでいます。
　練習以外ではクリスマス会や卒業生を送る会等で親子共に楽しく参加できるイベントも行っています。これからも鍛錬を重ね、大会では良い成績が残せる様にクラブ一丸となり活動して行きます。

チーム名 team name 栃木寺尾バドミントンクラブ（栃木TBC）



●代表者名：監督：寺内秀行
●練習日・活動場所：
　火曜・木曜・土曜日
　寺尾中学校 体育館（5 面）
●指導者・協力者：
　コーチ：寺内壮典
　協力者：大沢智和　田中　匠
　　寺内秀和　松山晃一

栃木寺尾バドミントンクラブは、2019 年から栃木市にある寺尾地区を拠点として活動しています。

創立の経緯は、競技 30 年の経験を少しでも子供達のレベル向上と地域のバドミントン普及・発展に繋がればとの思いで、クラブを立ち上げました。

現在、17 名以上の小中学生は、指導経験豊富な寺内コーチと協力者にて、楽しく元気に基礎練習やトレーニング強化に日々取り組んでいます。

目標は、各大会の舞台で活躍できる選手として育っていくことです。

チーム名 team name 那須塩原ＪＢＳ



●代表者名：窪田陽光
●練習日・活動場所：
　月、火、金、土・市内体育館
●指導者・協力者：
　監　督：人見佳克
　コーチ：木下博之、冨山敬
　　手塚海斗、須藤なるき、
　　窪田陽光、保護者

2015 年春、県北初のジュニアクラブとして創部しました。

那須塩原市を中心に、小学 1 年生から中学 3 年生までの総勢 48 名が活動しています。

市内の小中学校にはバドミントン部が無く、全員がゼロからのスタートですが、同じタイミングで始めた仲間として、そしてライバルとして共に練習に励んでいます。

今はまだ弱小クラブではありますが、全国へ羽ばたく選手を出せるよう、チーム一丸となってこれからも取り組んでいきます！

チーム名 team name 南摩スポーツ少年団　バドミントン部

●代表者名：染谷隆広
●練習日・活動場所：
　土、日曜日：南摩小学校体育館
●指導者・協力者：古場一生



南摩スポーツ少年団バドミントン部です。

「元気に楽しく」をモットーに結果や成績だけを重視せず、礼儀礼節を重んじ指導者やコーチにはしっかり挨拶をし、大きな声で元気に楽しく練習をすることを心がけて活動しています。

地域の皆様や他チーム様からもご指導を賜りながら、親も子も関係なく全員で練習を楽しみながら大会で少しでも良い成績、良い試合ができることを目指しています。

チーム名 team name 白沢バドミントンクラブ

●代表者名：大寺　昌子
●練習日・活動場所：
　毎週水、木、土、日
　小学校体育館など
●指導者・協力者：



私たち白沢バドミントンクラブは、監督の指導のもと、週４回の練習で楽しく活動しています。

きちんとあいさつする事と、準備や後片付けを子供たちが中心となり行う事を心がけています。監督の丁寧な指導で、入部したばかりのメンバーもすぐに上達でき、またチームメイト同士で多く試合をする事で、自然と試合の雰囲気に慣れる事ができます。保護者のサポートもあり、みんなで練習するのが特徴のクラブチームです。

所属連盟紹介

中学校体育連盟バドミントン専門部

１．役員紹介

部　　長：橋本　真己（雀宮中学校）
専門委員長：北島　秀敏（小山城南中学校）
事　務　局：小山城南中学校

２．10 年間の活動紹介（役員変遷を含む）と今後の展望

前中体連競技委員長　横塚　一弘

栃木県バドミントン協会創設 70 周年誠におめでとうございます。まず、この長い年月の間、協会を築きご尽力賜った諸先輩方、そして中体連の礎を築いてくださった佐伯先生はじめ諸先生方へ敬意と感謝の意を表したいと存じます。また、今回寄稿させていただく機会を与えていただいたことにも感謝申し上げたいと思います。

在任させていただいた 10 年間 (平成 18 年度から平成 27 年度) は、中体連にとっては変化の多い時期でした。まず、使用球の変更が大きな変更点でした。時期的に、バドミントン競技でオリンピックのメダル獲得を目標にしていた時期と重なり、それまでの中体連大会がナイロン球で行われていたところを、ジュニアから水鳥球を扱うことによってシャトル感覚に磨きをかけることに主眼を置き、大会球が水鳥球になりました。これは、大きな変化でありました。このことで、ジュニア世代から水鳥球に慣れ親しんで練習することにより、バドミントン特有のリズム感・シャトルのヒット感がなどの感覚がさらに研ぎ澄まされ、オリンピックのメダル獲得の一助になったのではないかと確信しています。

ルールの変更もありました。それまでの、サービスポイント制からラリーポイント制になりました。今では当たり前となっているこのルールですが、導入当時は、審判方法も含め大きな変革で、指導者サイドも定着するまでに、それなりの時間を要しました。このルール改正も、戦術面で影響をおよぼしと思います。より 21 点のゴールに早く到達するためにそれまで以上に集中力や攻撃力、そしてスピードが要求されるようになったと感じました。

協会主導の下、このような変革があったからこそ、今現在、オリンピックでのメダルが期待される競技となり、より安定した時期を迎えることとなったのだと思います。

そして県協会にもジュニア育成はじめ様々な活動でお世話になりました。この伝統ある「強い栃木」の地において、微力で短期間ながらも、偉大な先輩方にご指導いただきながら、バドミントンの普及発展に尽力できたことは、感謝の念に堪えません。

これからも、強豪栃木の名をとどろかす選手を多数輩出していくだろうことは自明の理と存じます。協会のこれからのますますの発展を御祈念申し上げます。この度は誠におめでとうございました。

3．主な開催大会（県内大会および主管として開催した県外大会）

平成 24 年８月　関東中学校バドミントン大会（宇都宮市）

4．主な大会成績（全国レベル以上）

・平成25年度

全国中学校バドミントン大会　女子シングルス　第３位　海老原詩織（小山第二）

・平成28年度

全日本ジュニアバドミントン選手権大会

男子シングルス　第３位　中村恵太（小山第二）

・平成29年度

全日本ジュニアバドミントン選手権大会

女子シングルス　第３位　舛木さくら（陽北）

・平成30年度

全国中学校バドミントン大会　女子シングルス　第３位　舛木さくら（陽北）

全日本ジュニアバドミントン選手権大会

男子シングルス　第３位　大垣空也（横川）

・令和元年度

全国中学校バドミントン大会　男子シングルス　準優勝　大垣空也（横川）

女子シングルス　第３位　遠藤美羽（小山第二）

全日本ジュニアバドミントン選手権大会

女子シングルス　第３位　遠藤美羽（小山第二）

栃木県中学校体育連盟バドミントン専門部所属団体一覧

NO.	学校名	郵便番号	住所	電話番号
1	宇都宮市立陽北中学校	321-0962	宇都宮市今泉町 47-2	028-621-8491
2	宇都宮市立旭中学校	320-0816	宇都宮市天神 1 丁目 1-42	028-634-9177
3	宇都宮市立星が丘中学校	320-0038	宇都宮市星が丘 2 丁目 3-31	028-622-6542
4	宇都宮市立陽東中学校	321-0912	宇都宮市石井町 2800-42	028-662-9105
5	宇都宮市立泉が丘中学校	321-0952	宇都宮市泉が丘 4 丁目 11-40	028-661-2508
6	宇都宮市立清原中学校	321-3235	宇都宮市鐺山町 231	028-667-0101
7	宇都宮市立横川中学校	321-0112	宇都宮市屋板町 143	028-656-2441
8	宇都宮市立城山中学校	321-0345	宇都宮市大谷町 1423	028-652-0108
9	宇都宮市立雀宮中学校	321-0132	宇都宮市雀の宮 7 丁目 28-16	028-653-0379
10	宇都宮市立鬼怒中学校	321-0901	宇都宮市平出町 3764-10	028-661-6337
11	宇都宮市立若松原中学校	321-0139	宇都宮市若松原 3 丁目 19-27	028-655-0679
12	宇都宮市立上河内中学校	321-0414	宇都宮市中里町 162	028-674-2108
13	宇都宮市立古里中学校	329-1105	宇都宮市中岡本町 3130	028-673-1815
14	宇都宮市立河内中学校	329-1105	宇都宮市中岡本町 3743	028-673-3772
15	上三川町立本郷中学校	329-0602	上三川町東汗 520	0285-56-2136
16	上三川町立上三川中学校	329-0611	上三川町大字上三川 4279	0285-56-2045
17	鹿沼市立東中学校	322-0034	鹿沼市府中町 393	0289-62-7225
18	鹿沼市立西中学校	322-0074	鹿沼市日吉町 527	0289-62-7251
19	鹿沼市立北犬飼中学校	322-0015	鹿沼市上石川 1573	0289-76-2014
20	鹿沼市立北押原中学校	322-0046	鹿沼市樅山町 297	0289-62-3473
21	鹿沼市立南摩中学校	322-0344	鹿沼市西沢町 1414	0289-77-2009
22	日光市立今市中学校	321-1261	日光市今市 1659	0288-22-0331
23	日光市立落合中学校	321-1107	日光市小代 310	0288-27-0024
24	日光市立小林中学校	321-2352	日光市小林 2384	0288-26-8100
25	日光市立中宮祠中学校	321-1661	日光市中宮祠 2478	0288-55-0079
26	日光市立小来川中学校	321-1354	日光市中小来川 2817	0288-63-3022
27	日光市立三依中学校	321-2803	日光市中三依 835-1	0288-79-0016
28	日光市立栗山中学校	321-2712	日光市日蔭 570	0288-97-1004
29	日光市立湯西川中学校	321-2601	日光市湯西川 643	0288-98-0009
30	真岡市立真岡中学校	321-4361	真岡市並木町 3 丁目 120	0285-82-5135
31	真岡市立真岡東中学校	321-4325	真岡市田町 1256-18	0285-82-2535
32	真岡市立真岡西中学校	321-4336	真岡市西高間木 531	0285-84-6223
33	益子町立益子中学校	321-4217	益子町益子 3618	0285-72-2069
34	益子町立七井中学校	321-4106	益子町七井 371	0285-72-2722
35	市貝町立市貝中学校	321-3423	市貝町市塙 4072	0285-68-0104
36	芳賀町立芳賀中学校	321-3316	芳賀町与能 855-1	028-677-0392
37	壬生町立壬生中学校	321-0214	壬生町壬生甲 2770	0282-82-6690
38	壬生町立南犬飼中学校	321-0207	壬生町北小林 743	0282-86-0134
39	小山市立小山中学校	323-0005	小山市大字渋井 779-1	0285-22-0168
40	小山市立小山第二中学校	323-0032	小山市天神町 1 丁目 6-36	0285-22-0089
41	小山市立小山第三中学校	323-0811	小山市犬塚 3 丁目 29-1	0285-25-5745
42	小山市立小山城南中学校	323-0829	小山市東城南 1 丁目 22-9	0285-27-5800
43	小山市立大谷中学校	323-0819	小山市横倉新田 97	0285-27-0252
44	小山市立間々田中学校	329-0205	小山市間々田 2364	0285-45-0062
45	小山市立桑中学校	323-0808	小山市出井 1859	0285-22-0187
46	栃木市立東陽中学校	328-0011	栃木市大宮町 1287-1	0282-27-1481
47	栃木市立吹上中学校	328-0125	栃木市吹上町 434-1	0282-31-1958
48	栃木市立寺尾中学校	328-0205	栃木市鍋山町 86-2	0282-31-0019
49	栃木市立大平中学校	329-4403	栃木市大平町蔵井 2026-1	0282-43-2223
50	栃木市立大平南中学校	329-4421	栃木市大平町西野田 825	0282-43-8588
51	栃木市立藤岡中学校	323-1104	栃木市藤岡町藤岡 10	0282-62-2598
52	栃木市立都賀中学校	328-0111	栃木市都賀町家中 5818	0282-27-6138
53	栃木市立岩舟中学校	329-4307	栃木市岩舟町静 389-1	0282-55-2129
54	下野市立南河内小中学校	329-0431	下野市薬師寺 986	0285-48-0010
55	下野市立南河内第二中学校	329-0434	下野市祇園 4 丁目 16-3	0285-40-6030
56	下野市立石橋中学校	329-0511	下野市石橋 1130	0285-52-1130
57	下野市立国分寺中学校	329-0414	下野市小金井 4 丁目 1-8	0285-44-0050
58	大田原市立大田原中学校	324-0047	大田原市美原 1 丁目 14-2	0287-23-3161
59	大田原市立若草中学校	324-0021	大田原市若草 2 丁目 1234	0287-22-5151
60	那須塩原市立厚崎中学校	325-0026	那須塩原市上厚崎 385	0287-60-1008
61	那須塩原市立西那須野中学校	329-2712	那須塩原市下永田 4-3	0287-36-0146
62	足利市立第三中学校	326-0026	足利市常盤町 67	0284-41-3334
63	足利市立毛野中学校	326-0015	足利市八椚町 27	0284-91-0905
64	足利市立山辺中学校	326-0837	足利市西新井町 3157	0284-71-3104
65	足利市立西中学校	326-0846	足利市山下町 2539	0284-62-2230
66	足利市立北中学校	326-0007	足利市菅田町 100	0284-42-2395
67	足利市立協和中学校	326-0336	足利市百頭町 160	0284-71-1618
68	県立宇都宮東高等学校附属中学校	321-0912	宇都宮市石井町 3360-1	028-656-5155
69	宇都宮短期大学附属中学校	320-8585	宇都宮市睦町 1-35	028-634-4161
70	宇都宮海星女子学院中学校	321-3233	宇都宮市上籠谷町 3776	028-667-0700
71	宇都宮大学附属中学校	320-8538	宇都宮市松原 1 丁目 7-38	028-621-2555

所属連盟紹介

高等学校体育連盟バドミントン専門部



１．役員紹介

部　　長：長谷川　剛（今市高校）
専門委員長：千坂　篤史（今市高校）
事　務　局：遠井　　努（宇都宮南高校）

２．10 年間の活動紹介（役員変遷を含む）と今後の展望

この度は栃木県バドミントン協会が 70 周年を迎えたことにつきまして、心よりお慶び申し上げます。

さて、長きにわたり猛威を振るっている新型コロナウィルス感染症の影響で、選手の活躍の場が減り、悔しい思いを抱いた機会が多かった近年です。それでも、少子化の影響で県内の部活動登録数が減少しているなか、本県高校生の登録数はこの数年間 2000 名を超えています。全国的なバドミントン人気の高まりが一因にあり、また、本県選手の全国規模での大会での活躍、さらに長年積み重ねてきた普及活動が現在の状況を作りあげているのだと思います。

振り返ると、令和３年度には、宇都宮市で第 50 回記念全国選抜バドミントン大会を開催いたしました。また、この 10 年の間には、平成 30 年度に関東大会、平成 31（2019）年度に関東選抜大会を開催しました。これらの大会を無事に終えることができたのは、県協会のご指導、専門部役員、各校顧問の先生方、高校生、また、他連盟の皆様から多くの協力が得られたからこそです。本当にありがとうございました。

今後も、強化と普及の両輪を大切に、皆様のご指導、ご鞭撻をいただきながら、高体連専門部一丸となって取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

３．主な開催大会（県内大会および主管として開催した県外大会）

○毎年開催

４月　栃木県総合体育大会バドミントン大会
６月　全国高等学校総合体育大会バドミントン競技会栃木県予選会
８月　栃木県高等学校学年別バドミントン大会
１１月　栃木県高等学校新人バドミントン選手権大会

○県外大会

平成３０年度関東高等学校選抜バドミントン大会（宇都宮市）
平成３１（２０１９）年度関東高等学校バドミントン大会（宇都宮市）
令和３年度第５０回記念全国高等学校選抜バドミントン大会（宇都宮市）

４．主な大会成績（全国レベル以上）

・平成25年度
インターハイ（福岡）女子ダブルス　　第３位　長谷川琴音・関町理紗子（作新学院）

・平成27年度
全国選抜大会（山形）女子シングルス　優　勝　海老原詩織（作新学院）
・平成28年度
インターハイ（岡山）女子団体　第５位　作新学院
女子シングルス　第５位　海老原詩織（作新学院）
全国選抜大会（愛知）女子団体　第３位　作新学院
・平成29年度
インターハイ（山形）女子ダブルス　第５位　枡谷志穂・佐川智香（作新学院）
全国選抜大会（愛媛）女子団体　第５位　作新学院
女子シングルス　第３位　佐川智香（作新学院）
・平成30年度
インターハイ（静岡）女子シングルス　準優勝　佐川智香（作新学院）
同　第５位　輿石絵里香（作新学院）
女子ダブルス　第５位　海老原香澄・佐川智香（作新学院）
・令和元年度
インターハイ（熊本）女子シングルス　第５位　杉村南美（作新学院）
・令和２年度
全国選抜大会（福島）女子シングルス　第５位　舛木さくら（作新学院）
・令和３年度
インターハイ（富山）女子シングルス　準優勝　舛木さくら（作新学院）
全国選抜大会（栃木）女子シングルス　第３位　遠藤美羽（作新学院）
女子ダブルス　第５位　水井寿々妃・須﨑沙織（作新学院）
・令和４年度
インターハイ（徳島）女子団体　第５位　作新学院
女子シングルス　第３位　遠藤美羽（作新学院）
同　第５位　水井寿々妃（作新学院）

栃木県高等学校体育連盟バドミントン専門部所属団体一覧

NO.	学校名	郵便番号	住所	電話番号
1	県立宇都宮高等学校	320-0846	宇都宮市滝の原３丁目５番 70 号	028-633-1426
2	県立宇都宮東高等学校	321-0912	宇都宮市石井町 3360- 1	028-656-1311
3	県立宇都宮南高等学校	321-0123	宇都宮市東谷町 660- 1	028-653-2081
4	県立宇都宮北高等学校	321-0973	宇都宮市岩曽町 606	028-663-1311
5	県立宇都宮清陵高等学校	321-3236	宇都宮市竹下町 908-3	028-667-6251
6	県立宇都宮女子高等学校	320-0863	宇都宮市操町５-19	028-633-2315
7	県立宇都宮中央女子高等学校・宇都宮中央女子高等学校	320-0072	宇都宮市若草２丁目２-46	028-622-1766
8	県立宇都宮白楊高等学校	321-0954	宇都宮市元今泉８丁目２番１号	028-661-1525
9	県立宇都宮工業高等学校	321-0198	宇都宮市雀宮町 52 番地	028-678-6500
10	県立宇都宮商業高等学校	320-0014	宇都宮市大曽３丁目１番 46 号	028-622-0488
11	県立石橋高等学校	329-0511	下野市石橋 845	0285-53-2517
12	県立鹿沼南高等学校	322-0524	鹿沼市みなみ町８番 73 号	0289-75-2231
13	県立鹿沼商工高等学校	322-0049	鹿沼市花岡町 180-1	0289-62-4188
14	県立今市高等学校	321-1277	日光市千本木 432	0288-22-0148
15	県立日光明峰高等学校	321-1436	日光市久次良町 104 番地	0288-53-0264
16	県立真岡高等学校	321-4331	真岡市白布ヶ丘 24 － 1	0285-82-3413
17	県立真岡女子高等学校	321-4306	真岡市台町 2815	0285-82-2525
18	県立真岡北陵高等学校	321-4415	真岡市下籠谷 396	0285-82-3415
19	県立真岡工業高等学校	321-4368	真岡市寺久保１丁目２番地９	0285-82-3303
20	県立益子芳星高等学校	321-4216	芳賀郡益子町塙 2382- 1	0285-72-5525
21	県立茂木高等学校	321-3595	芳賀郡茂木町大字茂木 288	0285-63-1201
22	県立小山高等学校	323-0028	小山市若木町 2-8-51	0285-22-0236
23	県立小山南高等学校	329-0205	小山市間々田 23-1	0285-45-2424
24	県立小山西高等学校	323-0007	小山市松沼 741 番地	0285-37-1188
25	県立小山北桜高等学校	323-0802	小山市東山田 448-29	0285-49-2932
26	県立小山城南高等学校	323-0820	小山市西城南４-26- 1	0285-27-1245
27	県立栃木高等学校	328-0016	栃木市入舟町 12- 4	0282-22-2595
28	県立栃木農業高等学校	328-0054	栃木市平井町 911	0282-22-0326
29	県立栃木工業高等学校	328-0063	栃木市岩出町 129 番地	0282-22-4138
30	県立栃木商業高等学校	328-0053	栃木市片柳町 5 丁目 1-30	0282-22-0541
31	県立栃木翔南高等学校	329-4407	栃木市大平町川連 370	0282-24-4739
32	県立壬生高等学校	321-0221	下都賀郡壬生町藤井 1194	0282-82-0411
33	県立佐野東高等学校	327-0025	佐野市金屋下町 12	0283-23-0239
34	県立足利高等学校	326-0808	足利市本城 1 丁目 1629 番地	0284-41-3573
35	県立足利南高等学校	326-0334	足利市下渋垂町 980	0284-72-3118
36	県立足利工業高等学校	326-0817	足利市西宮町 2908-1	0284-21-1318
37	県立足利清風高等学校	326-0846	足利市山下町 2110 番地	0284-62-2011
38	県立烏山高等学校	321-0621	那須烏山市中央 3 丁目 9-8	0287-83-2075
39	県立高根沢高等学校	329-1204	高根沢町大字文挟 32 番地 2	028-676-0531
40	県立大田原高等学校	324-0058	大田原市紫塚 3 丁目 2651 番地	0287-22-2042
41	県立大田原女子高等学校	324-0053	大田原市元町１- ５-43	0287-22-2073
42	県立黒羽高等学校	324-0234	大田原市前田 780	0287-54-0179
43	県立那須高等学校	329-3215	那須郡那須町寺子乙 3932-48	0287-72-0075
44	県立那須拓陽高等学校	329-2712	那須塩原市下永田４丁目３－５２	0287-36-1225
45	県立那須清峰高等学校	329-2712	那須塩原市下永田６丁目４番地	0287-36-1155
46	県立黒磯高等学校	325-0051	那須塩原市豊町 6-1	0287-62-0101
47	県立黒磯南高等学校	325-0026	那須塩原市上厚崎 747-2	0287-63-0373
48	県立矢板高等学校	329-2155	矢板市片俣 618-2	0287-43-1231
49	県立矢板東高等学校	329-2136	矢板市東町 4-8	0287-43-1243
50	小山工業高等専門学校	323-0806	小山市中久喜 771	0285-20-2100
51	作新学院高等学校	320-8525	宇都宮市一の沢１丁目１番 41 号	028-648-1811
52	宇都宮短期大附属高等学校	320-8585	宇都宮市睦町１番 35 号	028-634-4161
53	青藍泰斗高等学校	327-0501	佐野市葛生東２－８－３	0283-86-2511
54	佐野日本大学高等学校	327-0192	佐野市石塚町 2555	0283-25-0111
55	白鴎大学足利高等学校	329-4214	足利市伊勢南町３－２	0284-41-0890
56	文星芸術大学附属高等学校	320-0865	宇都宮市睦町 1-4	028 -636-8585
57	宇都宮文星女子高等学校	320-0048	宇都宮市北一の沢町 24-35	028-622-8156
58	宇都宮海星女学院高等学校	321-3233	宇都宮市上籠谷町 3776 番地	028-667-0700
59	國學院大學栃木高等学校	328-0054	栃木市平井町６０８	0282-22-5511
60	足利短期大学附属高等学校	326-0808	足利市本城 3 丁目 2120	0284-21-7344

所属連盟紹介

栃木県学生連盟

１．役員紹介

会　長：星野よし美（令和３年～）

事務局：會澤　文吾（平成２７年～）

２．10 年間の活動紹介（役員変遷を含む）と今後の展望

会長変遷

平成２７年～３０年　　會澤　真之介　栃木県学生連盟　創設　初代会長就任

平成３１年～令和２年　吉澤　　薫　２代目会長

令和　３年～現在　　星野　よし美　３代目会長

３．主な開催大会（県内大会）

○栃木県学生バドミントン選手権

４．主な大会成績（全国レベル以上）

・古川　佳奈（作新学院大学）

平成２９年　第６８回全日本学生選手権　女子シングルス　第３位

・島倉　唯／高橋　奈那（作新学院大学）

令和４年　第７３回全日本学生選手権　女子ダブルス　第５位

チーム名 team name

宇都宮大学バドミントン部

●代表者名：佐藤　佑樹

●練習日・活動場所：

月:19:00 ～21:00（陽東中学校体育館）

木:18:00 ～20:00（宇都宮大学陽東体育館）

土:9:00 ～11:00（宇都宮大学峰第１体育館）

●指導者・協力者：

顧問：岡澤　慎一



宇都宮大学バドミントン部は、男女とも関東大学リーグ４部に所属しています。全国大会出場経験者から大学始めの初心者まで幅広いレベルの部員が全国から入部しており、それぞれのレベルに応じた練習で個々の目標に向かって楽しく、一生懸命練習に励んでいます。

部の運営は顧問の先生の助言を仰ぎながら、学生が主体となって行っており、バドミントンの技術だけでなく、社会的素養も身に付けることができます。

所属連盟紹介

栃木県実業団バドミントン連盟

栃木県バドミントン協会が 70 周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

また、栃木県実業団バドミントン連盟の活動に対しまして、県協会をはじめ関係者の皆様より日ごろから御指導、御支援を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、県協会設立 70 周年の記念誌発行にあたって当実業団連盟の活動を紹介させていただきますが、県協会設立 30 周年及び 50 周年の際にも記念誌がまとめられており、実業団連盟に関しましても当時の状況やその頃までの経過などを掲載してありますので、今回は平成 14 年度から現在までについてふれていきます。

1　組織の変遷について

実業団連盟は、企業等職域の団体を中心に組織され活動していましたが、地域単位等による社会人のクラブチームでの競技人口が増えてきたことから、「実業団」という名称ではあるものの事業所単位の登録団体・個人にとどまらず、広い範囲の社会人の活動母体となっていました。

平成 13 年度当時には団体・個人としての登録は、実業団登録よりも社会人登録がかなり多い状況となっていたため、将来的に２つの組織に分けていくことを念頭に、平成 14 年度から、組織の名称を「栃木県社会人クラブバドミントン連盟」と改めました。この年度の団体登録としては、実業団７チーム、社会人クラブ 22 チーム、合計 29 チームでした。

そして、平成 15 年度末に、「栃木県社会人クラブバドミントン連盟」から分離独立し新たに「栃木県実業団バドミントン連盟」を組織し、平成 16 年度から活動してきております。

平成 16 年度は７チームによる構成でしたが、その後いくつかのチームの加盟、脱退も経て、令和 4 年度現在、SUBARU、栃木県庁、日産自動車、本田技研、NANAHA、花王、キヤノン、神戸製鋼所の８チームが登録しています。

2　役員について

平成 15 年度末の新たな設立時からは、会長に湯沢雄一（栃木県庁）（以下敬称略）、副会長に笠井孝之（日産自動車）、和久光男（栃木県庁）、理事長に琴寄行雄（栃木県庁）、副理事長兼事務局長に入江久夫（日産自動車）という体制でスタートしました。

その後、定年退職等による役員交代を経て、現在は、会長に笠井、副会長に琴寄、理事長に入江、事務局長に小島秀雄（栃木県庁）という体制で進めています。全加盟チームから推薦された方々が、理事等の役員となっているほか、事務局員として総務部・大会運営部・指導強化部の役割を担っています。

3　全国規模の大会参加について

⑴全日本実業団選手権大会

多くの実業団チームにとって、年間の大きな目標は、まず４月の県実業団選手権大会で好成績をあげ、６月頃に開催される全日本実業団選手権大会に出場し勝ち進むことにあります。

この全日本実業団選手権大会には、例年３～４チームが参加しています。全国の壁は厚く、なかなか予選リーグを突破できない、また決勝トーナメントに進出しても１～２回戦どまりという状況です。

そうした中にあって、現在は登録がないものの南那須精工チームが、大卒の有望選手も多く集まり、平成 23 ～ 25 年度は連続してベスト８に進出するという活躍を見せました。

さらに、過去にベスト 16 入りを果たした日産自動車チーム、そして南那須精工チームは、その成績をもとに日本リーグのチャレンジリーグに参加してきた時期もあり、全国の強豪実業団チームとしのぎを削り実力向上を図ってきました。

また、女子については、日産自動車チームがたびたび出場してきましたが、なかなか決勝トーナメントに進出できなかったほか、平成 22 年度には栃木県庁チームが平成５年度以来２度目となる出場を果たしました。

⑵全日本社会人選手権大会・全日本シニア選手権大会

全日本社会人選手権大会・全日本シニア選手権大会ほか、関東地区での各種大会等に実業団登録の選手たちが参加してきました。

全日本社会人選手権大会では、笠井孝太（日産自動車：当時）が好成績を残したほか、全日本シニア選手権大会では、笠井孝之、大八木正（日産自動車）、浅野浩司（NANAHA）が年代別種目で上位進出を果たしており、特に平成 14 年度には 40 歳代男子シングルスで、笠井が準優勝、大八木が３位という成績を収めました。

4　関東地区実業団連盟交流大会について

関東地区各都県の実業団連盟会長・理事長が集まる場で、本連盟の湯沢会長の提案から、関東地区の実業団チームが集まり、普段対戦することのない選手同士で試合し交流する大会を開催しようという機運が高まり、関東地区実業団連盟の主催により、平成 18 年２月に第１回関東地区実業団連盟交流大会を、宇都宮市において２日間にわたり開催するに至りました。その後、宇都宮市内に会場を確保しての大会が継続して開催されており、今や 15 年を超える定期大会として定着しました。

また、この大会での優勝チームは、全日本実業団選手権大会への出場権を得ることができることにもなり、従来どおりの交流を中心とした部門と、優勝を目指す部門とを実施することになり、大会の名称も関東地区実業団連盟交流大会と関東ブロック大会（宇都宮カップ争奪戦）を併記するようになりました。本県の参加チームでは、南那須精工チームと日産自動車チームが、関東ブロック大会に優勝し出場権獲得したこともあります。

そのほか、本県の参加チームは、開催地としての準備・運営業務を果たしつつ、他県のチーム

と対戦できることを楽しみにしています。

令和元～３年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けやむなく中止となりましたが、今後、状況を鑑みながらの再開が期待されているところです。

5　県内の大会開催について

⑴県協会主催大会

県協会主催大会のうち、実業団連盟が開催を主管している大会は、県実業団選手権大会、及び県社会人選手権大会です。

県実業団選手権大会は、前後期に分けての団体戦及び個人戦を行っています。県社会人選手権大会は、クラス分けを行い、全日本社会人選手権大会の予選も兼ねて、男女のシングルス、ダブルスの試合を行っています。

⑵実業団連盟主催大会

このほか、実業団連盟の主催大会として、平成 21 年度から「チャレンジリーグ」を開催しています。この大会は実業団選手としてのバドミントンによる社会還元と、将来の選手育成をコンセプトとして始まりました。普段対戦することの少ない中学生、高校生の男女もチームでエントリーし、社会人と対戦するものです。

実業団の女子は人数がそろわずチームが組めない状況となり残念なところですが、実業団チームにとっても子どもたちのひたむきなプレーが、いい刺激となっています。

6　今後の展望について

県内において小学生から高齢のシニア層まで幅広い年代でバドミントンの競技者・愛好者がいると思いますが、企業等による事業所単位でまとまって団体を組めるというところは限られています。特に女子は、事業所内で競技者がいても少数でしかないという状況が続いています。こうした課題は、一部の都市圏を除き、実業団組織の特有のものとして、以前から認識されなかなか克服できないところでもあります。

実業団連盟としては、加盟チーム数の増加に取り組み、チームや選手が全国レベルの大会を目指し競技力向上を図るとともに、年齢が上がっても楽しめるスポーツとしてのバドミントンの愛好者を増やし、事業所単位でチーム編成し対戦していく面白さを知ってもらうよう努めていきたいと考えています。

また、新型コロナウイルス感染防止対策もあり、ここ３年程の間、県内大会や関東・全国規模の大会の開催の中止、参加への自粛などもあり、競技する機会の少ない状態が続いてきました。令和 4 年度中は、とちぎ国体が無事開催されるなど、新型コロナウイルス感染防止対策に十分配慮し、開催され参加できる大会が復活してきたことは、モチベーションの向上にもつながり、ありがたいところです。

実業団連盟としては、今後とも、大会や練習会等の開催に工夫して取り組みながら、連盟組織を盛り上げ、栃木県下全体のバドミントンの興隆にも貢献して参ります。

栃木県実業団バドミントン連盟　琴寄行雄

チーム名 team name SUBARUバドミントン部

●代表者名：吉田　伸也
●練習日・活動場所：
　毎週水曜日・主に明保野体育館
●指導者・協力者：無し



SUBARU バドミントン部の歴史は古く昭和 38 年に部として誕生しました。

現在は、幼少期からバドミントンに親しんできた経験者から、大学サークルで始めた人、入社をきっかけに競技復帰した人まで、競技レベルに関係なく入り交じり、週に 1 回練習を行っています。

人数が集まらないこともしばしばあるため、地域の社会人クラブの練習と両立している人がほとんどです。

残念ながら団体メンバーが揃わない状況ですが、ゆくゆくは全日本実業団選手権出場が夢です。

チーム名 team name 栃木県庁バドミントンクラブ

●代表者名：金子　稔
●練習日・活動場所：
　毎週木・土曜日
　栃木県職員会館ニューみくら体育館
●指導者・協力者：



「栃木県庁バドミントンクラブ」は、昭和 56 年に発足した歴史あるチームです。

現在、部員は男女併せて 30 名ほどで、初心者から上級者まで、20 代から 60 代まで幅広い年齢層が活動しています。練習はニューみくら体育館で、毎週木曜日の午後 5 時半頃から 9 時頃までと毎週土曜日の午前 9 時頃から午後 1 時頃までで、フットワーク、基礎打ちやノックなどの基礎的な練習から、試合形式での練習まで楽しく取り組んでいます。

チーム名
team name

日産自動車株式会社栃木工場

●代表者名：監督：笠井　孝之

●練習日・活動場所：

毎週 火・水・木　19:00 ～ 21:00、

土　13:00 ～ 17:00

於：日産自動車栃木工場体育館



日産自動車栃木工場従業員による実業団チームです。全日本実業団選手権大会ベスト 16 入りを目指して活動しています。部員数は男：12 名・女：1 名の計 13 名となりますが、部署によっては交代勤務もあり、平日は 5 ～ 6 名、土曜は 8 名程度で練習を行っています。

年齢層は 10 代～ 60 代までの幅広い世代がおり、若手とシニアが切磋琢磨しているチームです。



所属連盟紹介

社会人クラブ連盟

TOCHIGI MSBF

１．役員紹介

会　長：別井　　晃
副会長：田中　克巳
理事長：松久　竜史
事務局：田野　幸一

２．10 年間の活動紹介（役員変遷を含む）と今後の展望

令和２～４年度　別井晃　全日本社会人クラブバドミントン連盟会長就任
令和６年度　全国社会人クラブ対抗バドミントン選手権大会開催予定

３．主な開催大会（県内大会および主管として開催した県外大会）

○社会人リーグ戦（年２回）
○社会人クラブ個人戦
○全日本シニア選考大会

４．主な大会成績（全国レベル以上）

渡辺勝浩（栃木 PlumeDesiree 所属）
全国社会人クラブ対抗（個人戦）55 歳以上男子シングルス優勝、
全日本シニア 60 歳以上男子シングルス優勝ほか入賞多数

チーム名 team name

ワイオミング

●代表者名：原　正一
●練習日・活動場所：
**　月・木・土曜日　足利北中体育館**
●指導者・協力者：

1980 年創部　クラブ員は学生から社会人・高齢者、初心者から経験者まで幅広く、足利を中心に佐野、館林周辺からも参加しています。バドミントンを楽しむことを基本として体力や技術力向上を目指しています。地域の大会から全国シニア大会にも出場しています。

練習内容は２時間で、学生は基礎練習後、全員でレベルごとに分かれてゲーム練習中心に楽しく行っています。経験未経験問わずクラブ員募集しています。

所属連盟紹介

レディース連盟

祝　創立 70 周年記念

栃木県レディースバドミントン連盟副　会長　三富　久子

栃木県バドミントン協会創立 70 周年、誠におめでとうございます。

我が連盟は昭和 56 年に栃木県家庭婦人連盟としてクラブ数 14 チーム 258 名の会員で発足致しました。平成 12 年には全日本レディースバドミントン連盟に並び栃木県レディースバドミントン連盟と改称し会員の枠が広がりました。

岩崎純三会長から遠井稔男会長、現大島喜代子会長と歴任され、初代理事長に速水朝子さん、荒井美恵子理事長、板口千代子理事長、令和３年度まで三富久子が務めさせていただき４年度より福田芳子理事長が就任しております。

関東レディース大会を６回、全日本レディース選手権大会も１回本県にて開催しており記念事業も５周年・10 周年・20 周年・30 周年と開催し、令和３年にはコロナ禍の為１年遅れとなりましたが栃木県レディースバドミントン連盟創立 40 周年記念大会を無事に開催することができました。

会員数も多い時では 500 名を超えていましたが今では 300 数十名と年々減少ぎみになってはきていますが、一人ひとりが連盟に協力的でレディースならではの気配りを持ち互いに精進しあいながらそして本部役員の頑張りもあって皆楽しいバドミントン人生の１ページになっていることと思います。

ここ数年は目覚ましい成績はありませんが以前には関東レディースクラブ対抗戦や全日本レディース大会での上位入賞が多々ありました。

また、審判有資格者も多く個々の力量を発揮されて各種大会での活躍は素晴らしく誇らしい限りです。

このコロナ禍の中で練習や大会にも制限がありましたがウィズコロナとして新しい生活様式に向かい若い会員を増やしながらレディース連盟発展のためにみんなで邁進していきたいと思います。

県協会には傘下のレディース連盟をいつも温かくご支援ご指導いただきまして感謝申し上げます。この節目にあたり更なる益々の発展を祈念いたしましてお祝いのことばといたします。

そしてここに生涯スポーツの一貫としてまた健康維持にと楽しく頑張っている 24 クラブチームの紹介を致します。

≪役員紹介≫

会　長：大島喜代子　　役員：飯田　一美、浅野　真希、田野加奈子
副会長：三富　久子　　大谷恵美子、黒川　恵理、丸山　早苗
理事長：福田　芳子　　角　　祐子、渡辺多佳子

≪ 10 年間の役員変遷≫

会　長：遠井　稔男（2015 まで　）
　　大島喜代子（2016 ～　　）
副会長：大島喜代子（2013 ～ 2015）
　　三富　久子（2022 ～　　）
理事長：三富　久子（2021 まで　）

≪開催大会≫

関東大会以上
　2015 年　第 5 回春季関東クラブ対抗大会（鹿沼ﾌｫﾚｽﾄ）
　2015 年　第 11 回秋季関東クラブ対抗大会（鹿沼ﾌｫﾚｽﾄ）
　2018 年　第 2 回日レ塾フレンドシップ大会（小山県南）
県内大会
　会長杯（5 月）、県大会（9 月）、下野杯（2 月）、競技会、
　団体戦 2 回（春・秋）、全国大会予選会、春季・秋季関東大会予選会

≪ 10 年間の大会成績≫

2012 年	7 月	第 30 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ選手権ｸﾗﾌﾞ対抗	3 位	勇羽飛
2013 年	12 月	第 8 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ個人戦　2 部 F	優勝	三富久子・押久保圭子
2014 年	12 月	第 9 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ個人戦　2 部 F	ﾍﾞｽﾄ 4	三富久子・押久保圭子
2015 年	5 月	第 5 回春季関東ﾚﾃﾞｨｰｽｸﾗﾌﾞ対抗大会	優勝	勇羽飛
			準優勝	栃の葉レディース
	11 月	第 32 回全日本シニア選手権　70WD	ﾍﾞｽﾄ 4	石川澄子（篠原まさ子）
	12 月	第 10 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ個人戦　2 部 F	3 位	三富久子・押久保圭子
2016 年	5 月	第 6 回春季関東ﾚﾃﾞｨｰｽｸﾗﾌﾞ対抗大会	優勝	県体エース
	10 月	ﾖﾈｯｸｽ杯国際親善ﾚﾃﾞｨｰｽ 2016 団体 F	3 位	とちまるパワー
2017 年	9 月	第 8 回世界シニア選手権　70WD	優勝	石川澄子（中村聡子）
	11 月	第 34 回全日本シニア選手権　70WD	ﾍﾞｽﾄ 4	石川澄子（篠原まさ子）
	12 月	第 12 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ個人戦　2 部 G	ﾍﾞｽﾄ 4	増川美子・石井日出子
2018 年	12 月	第 13 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ個人戦　2 部 F	ﾍﾞｽﾄ 4	福田典子・堀江圭子
2019 年	12 月	第 14 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ個人戦　2 部 G	ﾍﾞｽﾄ 4	福田典子・堀江圭子
2021 年	12 月	第 16 回全日本ﾚﾃﾞｨｰｽ個人戦　2 部 G	準優勝	篠﨑悦子・落合愛美
			2 部 G　ﾍﾞｽﾄ 4	福田典子・堀江圭子

チーム名 team name MMC

●代表者名：大島　淑子
●練習日・活動場所：
　不定期・真岡、上三川
●指導者・協力者：



MMC とは真岡女子校 OG ママさんの集いで、昭和 49 年から活動を始め、今では 20 代から 70 代の幅広い年齢層で構成されているクラブです。

会員の中にはレディース連盟の役員として長年活躍されている方もいる誇らしいチームです。

ただクラブチームとしての練習会は減っていますが、各自で目標に向かって練習を積み重ね、試合では互いの力を勝利に向けて発揮しあえる頼もしく楽しい仲間達です。

チーム名 team name V.キャッチ

●代表者名：大関洋子
●練習日・活動場所：
　各自個別に練習中
●指導者・協力者：

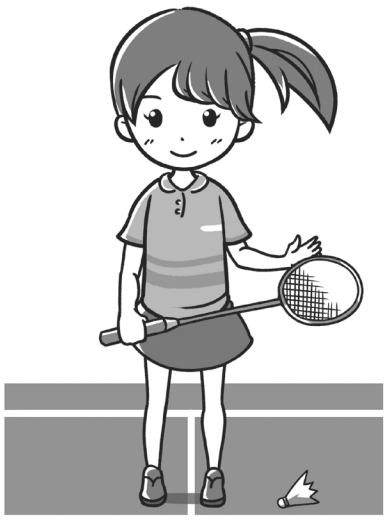


協会 70 周年おめでとうございます。V. キャッチは小山で産声をあげ、なんとか今日まで。

近年コロナの流行でメンバーに変化ありましたが、楽しいバドミントン目指し頑張っています。これからもより一層技を磨き、仲よく、健康に気をつけ羽根つき 1 回でもながーく続けます。

チーム名 team name あひるクラブ

●代表者名：大寺昌子
●練習日・活動場所：
　水 / 金曜日・真岡市体育館
●指導者・協力者：



　普段は真岡市の体育館で練習をしています。最近は仕事、育児、介護、コロナ、となかなか集まる事が出来ないので数人で細々と練習をしています。団体戦で皆が集まれる事を夢見て頑張ります。

チーム名 team name イースト

●代表者名：野阪真奈美
●練習日・活動場所：
　火曜・木曜・河内体育館
●指導者・協力者：
　飯田一美・石坂良裕



　バドミントンショップから独立する形で 2010 年イーストとして結成されました。現在メンバーは 32 名。S ～ D クラスに登録し 30 代から 60 代の幅広い年齢層が個人戦や団体戦で活躍しています。
　練習ではパターン練習を中心に和気藹々と楽しく汗を流していますが、積極的に講習会や練習会等に参加し個々のレベルアップを目指すメンバーもいる活気あふれるチームです。

チーム名 team name オリーブ

●代表者名：鉞　紀子
●練習日・活動場所：
　毎週金曜日・にしなすの運動公園体育館
●指導者・協力者：鴨川　次雄



オリーブは、現在部員9名。2007年4月に那須塩原を中心に結成されました。15年が過ぎ、高齢化の中、近年若さいっぱいの女性が加わり、元気パワーをもらっています。怪我なく、永く、楽しくプレーできるよう皆頑張っております。

チーム名 team name カトレア

●代表者名：檜山由紀子
●練習日・活動場所：
　木曜日
　河内体育館、ブレックスアリーナ
●指導者・協力者：
　浅野　浩司コーチ



栃木県バドミントン協会創立70周年おめでとうございます。

私たちカトレアは、30代から70代までのメンバーで活動しています。練習は毎週木曜日に河内体育館やブレックスアリーナで行っています。和気あいあいとしながらも「やる時はやる。」浅野コーチの指導のもと、皆んなで優しく教え合いながら大会に向けて頑張っています。また、未経験者もいるため初心者から上級者まで楽しく活動できるバドミントンチームです。

チーム名 team name きりんくらぶ

●代表者名：染谷倫代
●練習日・活動場所：
　火・木曜日・高根沢町
●指導者・協力者：



私達きりんくらぶは今年で創立25周年目を迎えました。現在、メンバーは少なくなってしまいましたが、ビジターさんを交えて和気あいあいと楽しく練習しています。

チーム名 team name さつきシャトル

●代表者名：大谷　恵美子
●練習日・活動場所：
　木曜日、月または水曜日
　雀宮体育館
●指導者・協力者：
　涌井江以子コーチ



1987年9月雀宮体育館近隣のママ友を中心にさつきシャトルを発足。現在30代～60代のバド未経験者多数の部員24名の大所帯。コーチの指導も優しく丁寧で、新入部員にも好評です。毎週楽しくをモットーに練習しています。

木曜日 10:00 ～ 13:00　コーチ指導による、パターン、ノック練習。

月または水曜日 13:00 ～ 16:00　ゲーム練習のみ

チーム名 team name スマイル

●代表者名：黒川　恵里
●練習日・活動場所：
　水 / 土曜日
　下野市石橋体育センター
●指導者・協力者：
　涌井　江以子・市田　保夫



学生時代からバドミントンをやっていた人、歳を重ねて初めてラケットを握った人、経験値は大きく違いますが、「皆で楽しく！！」をモットーに「スマイル」溢れるチームです。

仕事や家庭のことなどでコンスタントに練習できないこともありますが、私たちの生活に彩を与えてくれるバドミントン！！

関わってくださる方々への感謝の気持ちを忘れずにこれからも皆で楽しんでゆきます。

チーム名 team name ピカソ

●代表者名：押久保佐代子
●練習日・活動場所：
　火・木・土曜日
　益子町民センター体育館
●指導者・協力者：



ピカソクラブは、結成約 35 年になります。現在は、10 名程度の部員の他に誰でも練習に参加できる環境づくりをしているので、男女問わず、若い方々、又、町外からも練習に来てくれて楽しく汗を流しています。

部員は、皆仕事と家事を両立しながら、バドミントンで汗を流し、ストレス発散をし、楽しく会話をして、出来る限り元気で若々しくありたいと頑張っているクラブです。

チーム名 team name ファイタークラブ

●代表者名：葭田とみ子
●練習日・活動場所：
　火 / 金曜日・トライ東
●指導者・協力者：
　福田シズイ先生



　平均年齢約 70 歳というシニアクラブです。創立 40 年を過ぎましたが、当初から続けている方も数名います。皆で和気あいあいと週 2 回の練習を楽しみながらシャトルを追っています。ビジターの方も常に、2、3 名気軽に参加されています。時折試合に参加し、技術、体力の向上に努め、健康寿命を伸ばす様がんばっています。

チーム名 team name ふたばクラブ

●代表者名：秦　昌子
●練習日・活動場所：
　水曜日・河内体育館
●指導者・協力者：



　なんと 1974 年に設立。48 年もの長きにわたり活動しています。そして、部員の年齢層は 30 代から 70 代までと「鬼怒川」よりも幅広いクラブです。近年は「何よりも健康」「旦那よりも長生きすること」を目標に心からバドミントンを楽しんでいます。
　”あん・ぽん・たん”なメンバーは、いつも笑いで腹筋力鍛えています。

チーム名 team name ペパーミント

●代表者名：渡辺多佳子
●練習日・活動場所：
　日曜日（不定期）・那須塩原市
●指導者・協力者：



私たちのチームは、若者から昔は若者だった（😊 😢 😁）メンバーが所属しています。年齢は違えども、皆「もっと上手くなりたい。強くなりたい。勝ちたい。」という気持ちを持って（？）練習や大会に臨んでいます。時折、気持ちに身体がついていけず故障することもありますが…

コロナ禍で練習や大会が制限され、改めて仲間と練習や大会ができる嬉しさを忘れずに、これかバドミントンを楽しみたいです。

チーム名 team name マーマレード

●代表者名：鶴見よし子
●練習日・活動場所：
　土曜日・上三川町農村改善センター
●指導者・協力者：



私達のチームは、毎週土曜日の午後、20 代～ 60 代までの幅広い年齢層ですが、みんな頑張って汗を流しています。月に 4 回しかない練習日ですが、全員がなかなか集まれず大変な日もあります。そこはビジターさんの助けをかりながら頑張っているチームです。一言で言うと「とにかく楽しく明るいマーマレード!!」です。みなさんよろしくお願いします。鶴見よし子 / 石﨑正江 / 加藤ゆみ子 / 鈴木千代子 / 田中晴美 / 本庄順子 / 大和裕子 / 青砥薫 / 佐藤麻美 / 齋藤由架子 / 鵜川彩音 / 小池彩耶香 / 石塚楓菜 / 五月女咲笑 / 鈴木日香理 / 入江恵美子 /

チーム名 team name マロニエバドミントンクラブ



●代表者名：中村　弘子
●練習日・活動場所：
　日曜日 / 火曜日
　宇都宮サンアビリティーズ
●指導者・協力者：
　涌井江以子さん（月１回）

　マロニエバドミントンクラブは当初、聴覚障がい者だけのチーム構成でしたが、東日本大震災をきっかけに聞こえるメンバーが入部し、新生マロニエとして始動しました。
　言葉の壁がどうなるかとても心配でしたが、問題なく楽しくやっています。手話に興味ある方ぜひ遊びに来て下さい！

チーム名 team name マロン



●代表者名：柏木　暁子
●練習日・活動場所：
　水曜日・宇都宮市内の体育館
●指導者・協力者：
　浅野浩司コーチ

　栃木県バドミントン協会創立 70 周年おめでとうございます。マロンは、平成６年より活動しており、20 代～ 70 代までの初心者から経験者まで在籍しております。練習内容は、各自準備体操の後、みんなで基礎打ち、パターン練習、ゲーム練習となっています。パターン練習は、毎回コーチが私たちに必要な練習を考えてくれ、行っています。「明るく、楽しく、ほんの少し厳しくて」をモットーに活動しております。

チーム名 team name ミディークラブ

●代表者名：会田真三
●練習日・活動場所：
　毎週一回・主に雀宮体育館
●指導者・協力者：
　月一度指導者が来ます



　創立 70 周年おめでとうございます。
　ミディークラブは 1986 年発足し現在 30 代～ 60 代 7 名の部員で活動しています。練習場所、時間の確保が難しい今ですがグループラインを使い意見交換をしてできる限りみんなが楽しく充実した練習が出来るようにしています。多くのビジター参加もお待ちしています♪クラブ目標は年 2 回開催の県レディースの団体戦参加です。

チーム名 team name 県体エース

●代表者名：増川　美子
●練習日・活動場所：
　火 / 水曜日・明保野体育館
●指導者・協力者：
　田野加奈子さん



　来年創部 50 周年を迎えます。
　最盛期には、40 名以上の登録がありましたが、現在は 42 歳から 76 歳まで平均年齢 61.6 歳、19 名の部員で頑張っています。
　今回 5 年ぶりに、全国大会への切符を手にすることができました。
　競技志向のバドミントン、健康維持のバドミントン、それぞれを尊重し、協力しあって、多くのビジターさんを交えて、バドミントンを楽しんでいます。
　10 年後 60 周年を迎えられるよう、仲間が増えることを願います。新入部員大歓迎！！ぜひご一報ください。

チーム名 team name 桜花

●代表者名：清水美奈子
●練習日・活動場所：
　不定日・宇都宮市周辺
●指導者・協力者：



幼稚園のサークルで、バドミントンをやっていた保護者が卒園を機にクラブを作り現在に至っています。発足当時は大勢いた部員も世代交代をしましたが、いつも笑顔を忘れず活動しています。練習を通して楽しく爽やかに汗を流し、日頃のストレスを大いに発散しながらレベルアップを目指してみんなで頑張っています。　時にはコートを離れ、親睦を深めたりもしています。これからも健康で永く続けていけたらいいなと思っています。

チーム名 team name 栃の葉レディース

●代表者名：細川　初枝
●練習日・活動場所：
　水、土曜日・宇都宮市内体育館
●指導者・協力者：渡辺　勝浩



栃の葉レディースは、幅広い年齢の部員が活躍する創部 40 年を越えるレディースクラブチームです。全国大会等への出場者も多く、また、たくさんのビジターの方々や指導者にも恵まれて、楽しみながらも目標を持って練習に励んでいます。

チーム名 team name 栃木市レディース

●代表者名：白石　由美
●練習日・活動場所：
　土曜日･栃木市勤労者体育センター
●指導者・協力者：三富　久子



栃木市レディースという名前の通り、栃木市で活動をしているチームです。始まりは数十年前の栃木市のバドミントン講座（三富さん講師）に参加した家庭婦人の方々です。バドミントンを通して毎週楽しく充実した時間を過ごすことが会の目的となっています。

チーム名 team name 明保野

●代表者名：福田京子
●練習日・活動場所：
　火曜日　明保野体育館
●指導者・協力者：涌井江以子



1988 年の創部以来、何度目かの過度期に際し、2022 年・活動形態を大幅に見直し、経費や役割分担等の運営面においても工夫しながら活動を継続していくことになりました。今後も、部員の実状や希望を踏まえ、部員一人一人がそれぞれのペースでバドミントンを楽しむ事ができるクラブを目指します。チームとしては、皆で力を合わせて戦う、年２回の団体戦に出場する事が、ひとつの目標です。

チーム名 team name 勇羽飛

●代表者名：鈴木芳枝
●練習日・活動場所：
毎週木 / 土曜日
宇都宮市青少年活動センター（トライ東）
●指導者・協力者：



2009 年に 12 名で結成したチーム勇羽飛（ゆうび）。

名前の由来は“勢いよく、羽を飛ばせるように…”と希望を込めて。

今では部員も増え、20 ～ 70 歳代、年齢の幅はあっても心はひとつ！！

一人一人志を持って 練習に励んでいます。

発足から 13 年が経った今も、皆、㊊ましく！㊐を空（天井）高く㊓ばしています。

チーム名 team name 陽東

●代表者名：吉田恵子
●練習日・活動場所：
月、木、日＠陽東小学校
●指導者・協力者：
YYC（陽東小体協）



無理しないでバドミントンを楽しむ。

レディースの団体戦はみんなで出るようにしている。

その他の試合は出たい人が出る。

所属連盟紹介

教職員連盟



1．役員紹介

会　長：舘野　政男

理事長：大島　正志

事務局：平泉　愛美

2．主な開催大会（県内大会および主管として開催した県外大会）

○関東教職員バドミントン選手権大会

○全日本教職員バドミントン選手権大会

3．主な大会成績（全国レベル以上）

第 49 回全日本教職員バドミントン選手権大会　一般女子ダブルス第３位　笠原 唯 / 石塚 祐香

第 50 回全日本教職員バドミントン選手権大会　一般女子ダブルス第３位　笠原 唯 / 石塚 祐香

第 58 回全日本教職員バドミントン選手権大会　一般女子ダブルス第３位　田代 有妃 / 小﨑 愛美

一般女子シングルス第３位　小﨑 愛美

第 61 回全日本教職員バドミントン選手権大会　一般男子団体　優勝

菅原 健太　大堀 新　新 宗樹　荒井 元輝

寺田 真也　中町 和磨

一般女子ダブルス第３位　若槻あまね / 平泉愛美

栃木県バドミントン協会創立 70 周年誠におめでとうございます。栃木県バドミントン協会の創立 70 周年という大きな節目に開催された全日本教職員バドミントン選手権大会において一般男子団体で優勝することができ、とても光栄に思います。

全日本教職員バドミントン選手権大会が３年振りの開催ということもあり、我々栃木県教職員チームも今まで以上に自分たちの力をすべて出したいと挑んだ大会でした。毎年大会が開催されるかわからないなかでの練習でモチベーションが下がってしまうこともありましたが、栃木県バドミントン協会の森田会長や館野理事長をはじめたくさんの方々に激励の言葉をいただいたり、高体連の先生方などには国体練習や高校の練習などで練習場所の提供していただいたりと、この他にも多くの方に支えられ大会に向けて準備をしてきました。練習は週に一度メンバー全員で時間を作り２時間程度行い、お互いが指導者として学んできたこと学んでいることを、共有しながら選手としてまた指導者としてもスキルアップを図りながら練習し、大会に挑みました。大会初戦は久しぶりの大きな大会と「勝ちたい」と強く思う気持ちで動きが硬くなってしまう選手もいましたがチームで支え合い、試合を重ねていくごとにつれ緊張もほぐれ、チームとしての完成度も高くなっていき、また、栃木県女子チームの方々の応援やサポートのおかげで最高のパフォーマンスをすることができました。特に前回大会優勝の福岡県との一戦は、第一ダブルスの荒井・寺田組が練習以上の力を発揮しチームに勢いをつけてくれました。その勢いのまま初戦から全員が一試合も落とすことなく無敗で優勝を果たすことができ、喜びを感じています。この優勝は自分たちの力だけではなく、たくさんの栃木県バドミントン関係者の支えがあったからだと感じています。

これから団体優勝チームとして追われる立場になりますが、常にチャレンジャーという気持ちで練習に励み連覇を目指していきます。また、教員として自分たちの競技力を生徒に還元し、指導者としても栃木県のバドミントン界を盛り上げ、栃木県から世界で活躍する人材育成にも力を入れていきたいと思っております。

栃木県教職員代表：菅原　健太

栃木県バドミントン協会役員一覧（2014～2022）

2014 ～ 2015		2016 ～ 2017		2018 ～ 2019		2020 ～ 2021		2022	
名誉会長	遠井　稔男	名誉会長	遠井　稔男	名誉会長	遠井　稔男	会　　長	別井　晃	名誉会長	別井　晃
会　　長	別井　晃	会　　長	別井　晃	会　　長	別井　晃	副 会 長	小林　幹夫	会　　長	森田　昇
副 会 長	近藤　満	副 会 長	近藤　満	副 会 長	近藤　満	副 会 長	大島喜代子	副 会 長	小林　幹夫
理 事 長	森田　昇	副 会 長	大島喜代子	副 会 長	大島喜代子	副 会 長	森田　昇	副 会 長	大島喜代子
副理事長	大島真由美	理 事 長	森田　昇	副 会 長	森田　昇	理 事 長	舘野　政男	理 事 長	舘野　政男
副理事長	遠井　努	副理事長	大島真由美	理 事 長	舘野　政男	副理事長	大島　正志	副理事長	大島　正志
副理事長	三富　久子	副理事長	遠井　努	副理事長	大島　正志	副理事長	遠井　努	副理事長	遠井　努
副理事長	松久　竜史	副理事長	三富　久子	副理事長	遠井　努	事務局長	大島真由美	事務局長	大島真由美
副理事長	舘野　政男	副理事長	松久　竜史	事務局長	大島真由美	常任理事	村上　幸一	常任理事	村上　幸一
常任理事	琴寄　行雄	副理事長	舘野　政男	常任理事	村上　幸一	常任理事	小川　民生	常任理事	小川　民生
常任理事	村上　幸一	常任理事	琴寄　行雄	常任理事	小川　民生	常任理事	三富　久子	常任理事	福田　芳子
常任理事	小川　民生	常任理事	村上　幸一	常任理事	三富　久子	常任理事	入江　久夫	常任理事	入江　久夫
常任理事	横塚　一弘	常任理事	小川　民生	常任理事	入江　久夫	常任理事	田野　幸一	常任理事	田野　幸一
常任理事	田崎　真光	常任理事	北島　秀敏	常任理事	田野　幸一	常任理事	北島　秀敏	常任理事	千坂　篤史
常任理事	大島　正志	常任理事	田崎　真光	常任理事	北島　秀敏	常任理事	伊藤　毅人	常任理事	北島　秀敏
常任理事	入江　久夫	常任理事	大島　正志	常任理事	伊藤　毅人	会　　計	猪瀬　祐香	常任理事	伊藤　毅人
監　　査	大島喜代子	常任理事	入江　久夫	会　　計	大谷恵美子	監　　査	山崎　早苗	監　　査	山崎　早苗
監　　査	山崎　早苗	常任理事	大谷恵美子	監　　査	山崎　早苗	監　　査	恩田三江子	監　　査	恩田三江子
理　　事	岡﨑　仁壽	常任理事	會澤真之介	監　　査	恩田三江子	理　　事	谷口　光弘	理　　事	谷口　光弘
理　　事	會澤真之介	監　　査	山崎　早苗	理　　事	岡﨑　仁壽	理　　事	福田　芳子	理　　事	飯田　一美
理　　事	北島　秀敏	監　　査	恩田三江子	理　　事	福田　芳子	理　　事	笠井　孝之	理　　事	笠井　孝之
理　　事	芝田　英世	理　　事	岡﨑　仁壽	理　　事	笠井　孝之	理　　事	千坂　篤史	理　　事	大堀　新
理　　事	笠井　孝之	理　　事	横塚　一弘	理　　事	田中　一弘	理　　事	加藤　好伸	理　　事	加藤　好伸
理　　事	和久　光男	理　　事	芝田　英世	理　　事	石塚　祐香	理　　事	芝田　英世	理　　事	芝田　英世
理　　事	田野　幸一	理　　事	笠井　孝之	理　　事	吉澤　薫	理　　事	星野よし美	理　　事	星野よし美
理　　事	福田　芳子	理　　事	和久　光男	理　　事	横塚　一弘	理　　事	刑部　節	理　　事	刑部　節
理　　事	相場　初男	理　　事	田野　幸一	理　　事	芝田　英世				
理　　事	永山　武志	理　　事	福田　芳子	理　　事	相場　初男				
理　　事	保田　誠一	理　　事	相場　初男	理　　事	永山　武志				
理　　事	羽石　武士	理　　事	永山　武志	理　　事	保田　誠一				
理　　事	和久　茂仁	理　　事	保田　誠一	理　　事	羽石　武士				
		理　　事	羽石　武士	理　　事	刑部　節				

県協会各部紹介

審判部



1．役員紹介

部長：遠井　　努

部員：浅野　浩司・櫻井　拓朗・會澤　文吾

吉田　伸也・井伊　博亮・大谷恵美子

平泉　愛美

2．10 年間の活動紹介（役員変遷を含む）と今後の展望

この 10 年間大きな役員の変更はありませんでしたが、令和２年度より審判資格新規登録や資格更新方法の電子データ化が進みました。それに併せ、審判員手帳の配布が廃止され、新規取得時にはバッジのみの配布となりました。

高校新 1 年生の準３級資格取得についても毎年 1 年生登録のほぼ全員にあたる 800 名近い選手が取得するようになりました。

今後は登録や更新方法の周知徹底、審判法リフレッシュ講習会を開催していきたいと思います。

3．主なルール変更について

○ 2014 年インスタントレビューシステム（IRS）採用 1 試合で２回失敗するまで要求できる

○ 2016 年インスタントレビューシステム（IRS）改訂 1 ゲームで２回失敗するまで要求できる

○ 2018 年サービス高 1.15 mに固定採用

4．審判資格取得について

コロナ禍の影響でこの３年間で減少したものの、B 級大島正志レフェリー、大島正志、大島真由美、遠井努、大谷恵美子、田野幸一認定委員の他、１級 20 名、２級 18 名、３級 1113 名、準３級 2276 名の審判関係有資格者を有する。関東大会以上の大会では２級取得者以上の審判員へは資格手当の支払いを平成 30 年度より開始、県外大会審判助成増額同年度より図り上級資格取得向上に努め、また有資格者増に今後さらに図りたい。

県協会各部紹介

強化部



1．役員紹介

部　長：大島　正志

副部長：笠井　孝之

2．10 年間の活動紹介と今後の展望

全国各地でジュニアの選手やチームが活発に活動をはじめ、中学生・高校生の競技レベルが飛躍的に向上している現在、競技者の育成と競技レベルの向上にはジュニア選手の育成が必須の時代となりました。

県協会強化部の活動もジュニアの育成を重点項目として、そこから育った子どもたちが中学生・高校生の年代でも競技を継続し、さらにはその先の大学生・社会人になるまでつながっていけるよう、最終的には国体での競技得点の獲得を目標に各種強化事業を実施してきました。

競技者の育成が順調に進んでいた時にも、有望な選手が県外に流出して県内の競技レベルが低迷することが懸念されたことがありました。進学や就職等をする際に、新しい環境においても安心して競技を継続するという選択ができるよう、県内における競技環境を整備することが今後の課題となっています。

また、競技者の育成と同時に指導者の育成も重要な課題となっています。他のスポーツと同様に、バドミントンも学校運動部を中心に普及・発展してきており、指導者は学校の教職員が務めることがほとんどです。活動が活発になりレベルが向上するにつれて、豊富な経験や高い専門性を持つ指導者が求められるようにもなってきたことから、県協会では教職員に限らず選手やチームを指導する立場にある人の公認審判員資格や公認指導者資格取得を推奨し、指導者のレベルアップを図っています。

3．国民体育大会における主な成績

国民体育大会では、本大会に参加するための予選会である「関東ブロック大会」を通過し、本大会では競技得点の獲得できるベスト８以上を目標としています。しかしながら、関東ブロックは首都圏ということもあり強豪がひしめいており、国体本大会への参加は毎年厳しい状況にあります。

近年の国体本大会における成績では、平成 25 年第 68 回東京国体で少年男子（監督：遠井努、選手：大堀新・上野貴弘・宇賀神崇行）が第５位（ベスト８）入賞。平成 30 年第 73 回福井国体で少年女子（監督：芝田由紀恵、選手：海老原香澄・佐川智香・輿石江里香）が準優勝という成績を収めています。競技レベルの高い関東ブロックを突破し、本大会に出場する種別はいくつかあるものの、本大会で入賞（ベスト８以上）という成績を残すことは非常に厳しい状況にあります。

42 年ぶりの地元開催となった令和４年第 77 回「いちご一会とちぎ国体」では、全国大会の個

人戦で上位入賞の実績ある選手が揃った女子種別（成年女子・少年女子）に上位入賞を期待していました。しかし、地元開催という重圧による緊張からか予想に反する低調で、残念ながら成年女子は１回戦で、少年女子は２回戦で姿を消す結果となりました。

男子種別（成年男子・少年男子）は、厳しい組み合わせでもあり一つでも多く勝ち進むことを目標としていました。少年男子は健闘したものの初戦敗退、成年男子は初戦で強豪の石川県に勝利し２回戦敗退という結果ではありましたが、大会前の予想以上の健闘をみせてくれました。

結果として、目標に掲げた「競技得点獲得」を達成することはできませんでしたが、地元国体に向けて県内関係者が一丸となって取り組んできたことで、各種別の監督・選手や協会関係者には、次につながる貴重な経験となりました。

４．いちご一会とちぎ国体を終えて

新型コロナウイルスの感染拡大により、県内外の各種大会や交流会が中止になるなど、これまでに経験したことがないような状況が続き、強化事業が計画通りに進まない期間が続きました。国体についても、「とちぎ国体」の２年前の鹿児島国体は延期となり、前年の三重国体は中止が発表されました。

身近な関係者からは「本県の国体は開催できるのか？」といった不安の声も聞こえていましたが、「とちぎ国体」前年の「関東ブロック大会（宇都宮市）」や「いちご一会とちぎ国体リハーサル大会（大田原市）」は、観客の入場を制限するなど感染拡大防止対策をとりながら開催することができ、コロナ対策を含めて本番に向けての準備や運営のしかたを経験することができました。

また、今後に向けて、国体本大会の結果を受けて強化方策（選手育成・強化・確保）をもう一度見直し、次年度以降の競技力向上につなげていかなければならないと思います。

国内最大のスポーツの祭典である国体の開催は、競技団体や会場地（大田原市）にとっての財産であるといえます。これを機会に本県における競技の振興・発展に努めるとともに、県北におけるバドミントン競技の普及、スポーツをとおしての地域の発展にも寄与していきたいと思います。

県協会各部紹介

広報部



1．役員紹介

部　長：小川　民生

副部長：平泉　愛美・會澤　文彦

・各連盟の広報（記録）担当者

・各市バドミントン協会代表者

・ホームページ：株式会社タキタ

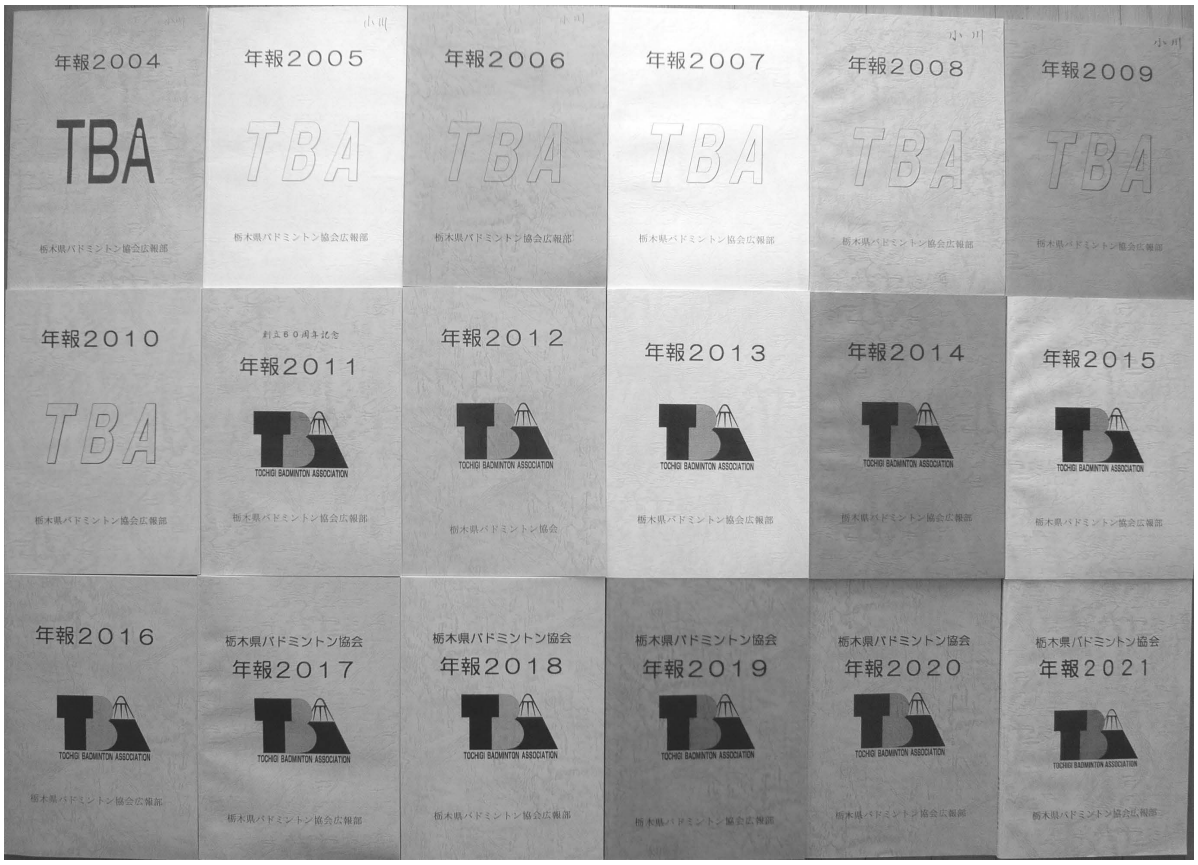
2．10 年間の活動紹介と『年報』発刊

2004 年（平成 16 年）に広報部から『年報』を創刊。以来 18 年間連続して発行継続している。創刊当時は 75 ページほどが 2015 年には最大 238 ページとなり大会の活況と関東全国での活躍により年報もその紙面を充実させた。

2008 年からは文星芸術大学出身の漫画家久保田雄人氏にイラスト投稿を得て、単なる記録集から見ても楽しく面白い年報を目指している。

3．今後の展望

広報部活動が年報発刊に留まることなく、栃木県協会加盟団体の普及発展に寄与すべく情報発信に努め、更には県内バドミントン愛好者の興味関心を引き、バドミントンの魅力と醍醐味を伝えて競技人口の増強に貢献できたら幸いです。



県協会各部紹介

総務部





1．役員紹介

事務局長：大島真由美
会　　計：猪瀬　祐香
監　　査：山崎　早苗
　　恩田三江子

2．活動紹介

総務部の活動は、その名の通り「総ての務め」です。しかし、上記役員だけでは当然まかないきれるものではありません。運営・経理・行事・一般事務等、すべての活動を各連盟の担当者様にご協力いただいております。いつも、大変お世話になっております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

3．登録者数の増加に向けて

本県協会運営は、登録者の皆様方の登録費でまかなわれている部分がほとんどです。そのため、登録者の皆様方へ還元できる方法を日々模索しております。今後ますますの登録者増加努力を継続し、納入いただいた登録費を登録者の皆様方へ様々な形で還元してまいりたいと考えております。御支援御協力をお願いいたします。

4．県協会「倉庫」設置

上段写真の通り、兼ねてより物品の保管場所につきまして検討を重ねた結果、倉庫を設置することができました。保管されている物品は県協会のものですので、加盟団体の皆様が使用することが可能なものです。下記に、保管物品一覧を掲載いたしました。利用希望がございましたら、是非お声掛けください！

栃木県バドミントン協会物品一覧

NO.	品　　名
1	デバイス
2	カゴ（大）黒
3	カゴ（大）白
4	カゴ（スクイズ用）大
5	カゴ（スクイズ用）中
6	カゴ（スクイズ用）小
7	カゴ（スクイズ用）その他
8	ネット
9	プリンター（キャノン黒）賞状用
10	プリンター（エプソン白）賞状用
11	キャノンインク
12	エプソンインク
13	ID カード（小：役員用）
14	ID カード（大 NEW：選手用）
15	ジュニグラ用クリアファイル

NO.	品　　名
16	ブルーシート（イス用：小）
17	インターバルボード
18	張り紙（役員用）
19	張り紙（会場用）
20	文房具一式
21	クリップ（大：洗濯ばさみ）
22	ジュニグラ用のぼり旗セット（棒）
23	ジュニグラ用のぼり旗セット（旗）
24	県協会旗（２枚）
25	応援旗（ピンク）
26	審判セット（ストップウォッチ等）
27	雑巾
28	スケール
29	審判セット
30	バックバナー

県協会各部紹介

運営部



1．役員紹介

部長：村上　幸一

部員：伊藤・井伊（小連）/ 北島・加藤（中体連）
千坂・大堀（高体連）/ 星野・会澤文（学連）
入江・笠井（実連）/ 田野・谷口（社ク連）
福田・飯田（レディース連）/ 平泉（教職員連）

2．主な担当する大会（栃木県バドミントン協会主催大会）

○国民体育大会栃木県選手選考会
○栃木県ミックスダブルスバドミントン選手権大会
○栃木県オープンバドミントン大会
○栃木県総合バドミントン選手権大会
○全日本社会人バドミントン選手権大会栃木県予選会
○全日本シニアバドミントン選手権大会栃木県予選会
○スポーツマスターズバドミントン競技栃木県予選会
○栃木県高等学校学年別バドミントン大会
○ JOC 栃木県予選会（ジュニアの部・新人の部）
○北関東３県中学生オープン大会
○栃木県中学生冬季バドミントン選手権大会
○栃木県中学生春季バドミントン選手権大会

3．今後の展望

栃木県バドミントン協会 70 周年記念にあたり、県協会運営部として大会運営向上のため「費用・労力・時間」を軽減し、参加者も運営者もみんなが気持ちいい大会づくりを、各連盟が共有しあい、より一層充実した運営を目指す努力をしていきたいと思います。

いちご一会スナップ写真集




























佐賀県
埼玉県
広島県
大阪府


広島県
Saitama










少年女子


第77回国民体育大会 バドミントン競技会




















夢を感動へ、感動を未来へ。2022


夢を感動へ、感動を未来へ。2022

夢を感動へ、感動を未来へ。2022



第77回国民体育大会 バドミントン競技会

第77回国民体育大会 バドミントン競技会






いちご一会とちぎ国体
いちご一会とちぎ大会
大田原市
OHTAWARA CITY




第77回国民体育大会 バドミントン競技会


いちご一会とちぎ国体
第77回 国民体育大会
夢を感動へ。感動を未来へ。2022
バドミントン競技会
2022
Ichigo Ichie
おおたわら
とちぎ
期　日：2022年10月7日（金）～10月10日（月）
競技会場：栃木県立県北体育館
主　催：公益財団法人日本スポーツ協会　文部科学省　栃木県
公益財団法人日本バドミントン協会　大田原市
（JSPOマーク）



編　集　後　記

栃木県バドミントン協会理事長　舘　野　政　男

この度 栃木県バドミントン協会は、令和４年度に創立 70 周年を迎えるにあたり、記念誌を発刊することになりました。

編集委員会を開催し、８連盟は活動状況と各クラブチームを写真掲載で紹介、各部は広報部・審判部・強化部・運営部・事務部の５構成でまとめることになりました。

編集にあたり原稿の提出、資料の準備等、新型コロナウィルスが収束しない中、御協力をいただき心より感謝申し上げます。

令和４年 10 月７日～ 10 日の４日間『夢を感動へ　感動を未来へ』のスローガンのもと、第 77 回国民体育大会いちご一会栃木国体が、栃の葉国体以来 42 年ぶりに開催されました。

また国体の栃木県開催を心待ちにしながら、栃木県バドミントン協会の根幹を築いてこられた

遠井稔男先生（令和４年１月６日　享年 86 歳）

近藤満先生（令和３年７月 20 日　享年 86 歳）がご逝去されました。

お二人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

今後 栃木県バドミントン協会は、より一層競技力の向上と登録者数の増加を目標に掲げ、ますますの発展を目指して取り組んでいきたいと思います。

最後になりますが、国民体育大会と栃木県バドミントン協会創立 70 周年の年度が重なり多忙を極めましたが、国体は成功裡のうちに終了し、記念誌もなんとか完成しましたことを重ねて報告し、皆様に御礼と感謝を申し上げ、編集後記といたします。

ありがとうございました。

栃木県バドミントン協会 創立70周年記念誌

令和5年4月15日　発行

発行者　栃木県バドミントン協会
会　長　　森　田　　昇

印刷・製本　株式会社　タキタ
〒321-0943
宇都宮市峰町314-23
TEL：028－637－1818